

安全データシート

会社情報

会社名 **アイビ物産株式会社**
本 社 愛知県名古屋市中村区宮塚町1-18-2
工 場 愛知県愛西市勝幡町東町307
担当部門 研究室
電話番号 (0567) 25-8008
FAX (0567) 24-8778

整理番号 Y00159

作成・改訂 2014年04月08日

製品名 (化学名・商品名等) Hyper Gun Cleaner NEO

危険有害性の要約

[GHS分類]

物理化学的危険性

引火性液体： 区分外
金属腐食性物質： 分類対象外

健康有害性

急性毒性 経口： 区分外
経皮： 分類できない
吸入： 分類できない
皮膚腐食性及び皮膚刺激性： 区分2
眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性： 区分2A
呼吸器感作性： 分類できない
皮膚感作性： 分類できない
生殖細胞変異原性： 区分1
発ガン性： 区分1
生殖毒性： 分類できない
特定標的臓器毒性（単回暴露）： 分類できない
特定標的臓器毒性（反復暴露）： 分類できない
吸引性呼吸器有害性： 区分1

環境有害性

水性環境有害性（急性）： 分類できない
水性環境有害性（長期間）： 分類できない
オゾン層への有害性： 分類できない

[GHSのラベル要素]

シンボルマーク 健康有害性、感嘆符

注意喚起語 危険、警告

危険有害性情報

- ・ 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険の恐れ。
- ・ 遺伝性疾患の恐れ。
- ・ 発ガンの恐れ。
- ・ 非危険物であるが引火性のある液体も含まれる。
- ・ 火気等と接触した場合に有毒ガスを発生することがある。

安全な距離から散水冷却して周囲の設備を保護する。

燃焼の際には有毒なガス（ホスゲン、塩化水素等）が発生するので、消火作業者は全面陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

消火剤 粉末、二酸化炭素が有効である。

漏出時の措置 風下の人を退避させる。漏洩した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止する。付近の着火源となる物を速やかに取り除く。作業の際には必ず保護具を着用する。
風下で作業をしない。

少量の場合： 漏洩した液は土砂などで吸着させて空容器に回収し、その後を多量の水で洗い流す。
多量の場合： 漏洩した液は土砂などでその流れを止め、安全な場所に導いた後、液の表面を泡などで覆い、できるだけ空容器に回収する。その後に多量の水で洗い流す。
この場合、河川などに排出されないように注意する。

取り扱い及び保管上の注意

- 取り扱い
- ・ 吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用し、出来るだけ風上から作業する。
 - ・ 漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
 - ・ 高温物、スパーク、火炎を避け、強酸化剤との接触を避ける。
 - ・ 静電気対策を行い、作業衣、作業靴は導電性の物を用いる。
 - ・ 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの粗暴な取り扱いをしない。
- 保管
- ・ 使用済みの空容器は一定の場所を定めて集積する。
 - ・ 保管場所で使用する電気機器は防爆構造とし、機器類は総て設置する。
 - ・ 容器は直射日光を避けて貯蔵し、密閉して、空気との接触を避ける。
 - ・ ボイラーなど熱源付近や可燃物の近くに置かない。
 - ・ 酸化物質、有機過酸化物質等と同一場所に置かない。

暴露防止及び保護措置

許容濃度： 知見なし

設備対策： 屋内作業の場合は、作業者が直接暴露されない設備とするか、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられるような設備にする。

タンク内部等の密閉場所で作業をする場合には、密閉場所の、特に底部まで十分に換気できる装置を取り付ける。

作業場所に緊急時のシャワー及び洗眼の装置を取り付け、その位置を明確に表示する。

保護具： 呼吸用保護具・・・防毒マスク（有機ガス用）が望ましい。

密閉された場所では、送気マスクを着用する。

眼の保護具・・・保護眼鏡（ゴーグル型）の着用が望ましい。

手の保護具・・・有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。

皮膚及び身体の保護具・・・労働衛生保護衣、長靴、前掛け（耐溶剤型）を着用する。

物理的及び化学的性質

外観： 無色透明な液体

臭い： 芳香臭

比重（原液 25℃）： 1.16

粘度（原液 25℃）： データなし

沸点： 40℃以上

引火点： なし 発火点： 66.2℃

爆発限界： 下限 15.5%（酸素中） 上限 66%（酸素中）

自然発火性： なし

酸化性： なし

自己反応性・爆発性： なし
粉じん爆発性： なし

安定性・反応性

安定性： 通常の取り扱い条件では安定である。
反応性： 過剰の遊離水が存在すると60℃で加水分解が認められ、金属を腐食する。
180℃で水と長時間加熱するとギ酸、塩化メチル、メタノール、塩酸、一酸化炭素等を生成する。

有害性情報

急性毒性・・・経口 LD₅₀ 2186 (混合物での計算値)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性・・・皮膚へ刺激がある
眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性・・・目への刺激がある
呼吸器感作性・・・データなし
皮膚感作性・・・データなし
生殖細胞変異原性・・・変異原性が認められた既存化学物質が含まれる
発ガン性・・・哺乳動物に対する発ガン性が明らかになった物質が含まれる
生殖毒性・・・データなし
特定標的臓器毒性(単回暴露)・・・データなし
特定標的臓器毒性(反復暴露)・・・データなし
吸引性呼吸器有害性・・・吸入や皮膚から体内に吸収され 中枢神経系や血液に影響を及ぼす物質が含まれる

環境影響情報

生態毒性
水生環境有害性(急性)・・・データなし
水生環境有害性(長期間)・・・データなし
残留性・分解性・・・データなし
生体蓄積性・・・データなし
土壌の移動性・・・データなし
オゾン層への有害性・・・データなし

廃棄上の注意

1. 焼却すると塩化水素が発生するので 十分な可燃性溶剤、重油等の燃料と共にアフターバーナー、スクラバー等を具備した焼却炉で 出来るだけ高温で焼却し、排ガスは中和処理を行う。
2. 廃棄物の処理を委託する場合は、都道府県の許可を受けた業者に委託する。

輸送上の注意

国連番号 2810
品名 その他の毒物
国連分類 毒物類
容器等級 I、II、III
特別の安全対策・・・容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの粗暴な取り扱いをしない。

適用法令

労働安全衛生法 表示対象物：キシレン、メチルアルコール、イソプロピルアルコール、メチルクロライド^{*}、モノエチルアミン
通知対象物：キシレン、メチルアルコール、イソプロピルアルコール、メチルクロライド^{*}、モノエチルアミン
毒物劇物取締法 : 該当しない。
化学物質管理促進法
第一種指定化学物質：キシレン、メチルクロライド^{*}
第二種指定化学物質：該当しない
消防法 : 該当しない
航空法 : 毒物
船舶安全法 : 毒物類

その他の情報

ここに記載された危険性・有害性の情報は当社の最善の調査、評価に基づくものですが、情報の完全さ正確さを保証するものではありません。化学物質の有害性には予見できないこともあり、取り扱いには細心の注意を払って下さい。

本品の適正な使用については使用者の責任において行って下さい。
